

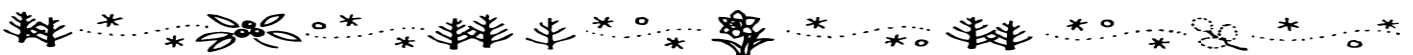
あけましておめでとうございます

2020年、新しい年を迎えました。お正月は、美味しいものを食べたり、初詣に行ったり、親戚の人と会ったり、楽しく遊んでいろいろな経験ができたと思います。お家の方とゆったりと過ごす事が、何より子ども達にとって心の栄養になったことでしょう。今年もみんな仲良く元気に遊べる年でありますよう、心から願っています。先月発表会やクリスマス会など楽しみにしていた行事に参加し、友だち同士の関わりも随分見られるようになってきました。「〇〇ちゃん」と友だちの名前を呼び、ぎゅーと抱き合ったり、一緒に事をして笑い合ったり、泣いている友だちの頭をそとなでてあげる優しい姿も見られます。保育士を仲立ちとして「かして」「いいよ」等のやりとり、友だちを見て自分もやってみようとする気持ちなどを大切に育て、今一度、一人ひとりを見つめながらこれからの成長を温かく見守っていきたいと思います。



いやいや期真っ盛りのひよこ組！

●「オムツ替えよー」⊕「いやっ！」●「じゃあ、遊んでていいよ」⊕「いやっー！」・・・という具合に何を言っても「いや」と言われてしまう時ありませんか？これは自我の芽生えが始まった証拠です。自分の意志で決めてやりたい！今までのように赤ちゃん扱いしてほしくない！という訴えが「いやっ！」なのです。ところが大人は、自我が芽生えてきた子どもに、つい「いやじゃない」と一方的に抑え込んでしまう傾向があります。それではせっかく発育しようとしている「意志の芽生え」を摘み取ってしまうことになります。「だめっ！」ではなく大人がしてほしいことを具体的に伝える方が、子どもに解りやすいかと思います。大人の思い通りに子どもを引っ張ろうとするのではなく「自分で決めたかったのね」と大人が子どもに寄り添い、一歩さがって「待つゆとり」が必要になってきます。簡単なようで難しいですが、この余裕が子どもを育てていくと思い、見守っていただけたいですね。



☆お願い☆

◎雪が降ったら・・・雪が積もった日は雪遊びをしたいと思います。

濡れてもよい服や手袋の準備をよろしくお願いします。

◎りす組進級に向けて・・・おやつ時のエプロンをなしにします。エプロン入れにはエプロンを一枚だけ入れて頂きますようお願いいたします。

